

ソーシャル・ジャスティス 連携ダイアログ 2026



あらゆる人の尊厳を守り合える社会をソーシャル・ジャスティス基金（SJF）は願っています。もし社会に対する怒りや憎しみが抱かれ、そのはけ口が誰かを排除することに求められたとしても、その背景にある要因を社会的課題として解決していけるような社会の仕組みづくり（アドボカシー活動）が大切だと考えています。本企画では、SJF の公募第 14 回による助成を受けた、そういった市民活動から成果や効果、課題や展望を発表いただきます。さらにパネル対話以降では、プレゼンターと活動における悩みを率直に語り合い、希望の持てる方向性を探ります。この対話交流の場が、「助けを求めてもいいんだ」、「助けてもいいんだ」と思えるようなネットワーク構築の一助となれば幸いです。

■プレゼンター：



佐々木大志郎さん

NPO 法人トイミッケ 代表理事
『可視化されづらい不安定居住&不安定
就労層への、市民と連携したアウトリー
チ支援および実体調査事業』



塩田祐子さん

NPO 法人 監獄人権センター スタッフ
『監獄をアップデートする。人権意
識の向上と有用な支援の提供』



稲葉奈々子さん・ダイヤさん

(一社)反貧困ネットワーク 理事・仮放免の高校1年生
『在留資格がない高校生・学生の声を
本にして社会に届ける活動』



升味加耀さん 果てとチーク 主宰

『公共劇場での演劇作品上演を通して、社会的
マイノリティが直面する抑圧や構造的暴力を
可視化し、レクチャー及びラウンドテーブル
イベントから対話の機会を生み出す事業』

■日時：2026年11月21日（土）13：30～16：00 ※受付時間 13：15～

■会場：オンライン開催

※オンライン会議システム・Zoomを使用。スマホやPC等のインターネット端末から参加いただけます。参加方法の詳細は、お申込みくださった方に開催前日までにメールいたします。聞くだけの参加も可能ですが、ご質問等を発していただけたら幸いです。参加者さまのお顔は写らないよう初めはこちらで設定しますが、ご発言の際は自主的に顔を写していただけます。

■参加費：無料 ※先着 50 名様。申込の締め切りは26年11月19日または定員に達した時点の早い方。

■主催：NPO 法人まちぼっと ソーシャル・ジャスティス基金 <https://socialjustice.jp/> メール info@socialjustice.jp

■お申込みページ：<https://socialjustice.jp/20261121.html> ※事前のお申し込みが必要です。